

なつやすみ！こども環境塾 2019

実施報告書



令和元年 8 月
環境創造研究所

 いであ株式会社

目次

1. 経緯	1
2. 運営	2
3. パンフレット	3
4. 開催状況	4

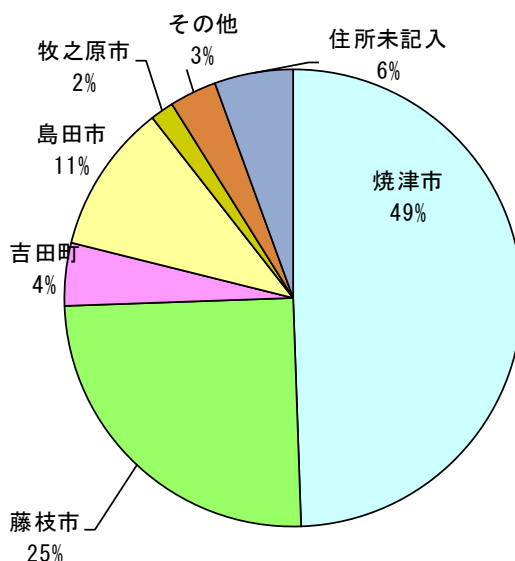
1. 経緯

いであ株式会社は、社会基盤整備（河川・海岸、道路・都市・地域計画、橋梁）のコンサルタント事業、環境（環境影響評価・モニタリング、環境計画・管理、自然再生・保全、環境リスクの評価）のコンサルタント事業を発展させることを基本に、減災、快適性さらには生命ソリューション等の諸分野について、企画から調査、分析、予測評価、設計、対策までの業務を社内で一貫して実施しています。

静岡県焼津市にある環境創造研究所は、主に生物・化学分野の調査研究の中核を担う研究所として開設され、ダイオキシンや環境ホルモンなどのごく微量化学物質の分析、水生生物の種の同定や飼育実験などを行っています。当研究所では、毎年夏に、地元の小・中学生や一般の方々を対象として、環境学習会と所内見学会をあわせた「なつやすみ！こども環境塾」を開催しています。こども環境塾では、これまで当研究所が培ってきた技術と経験を活かし、科学の不思議さや自然環境の大切さを身近に感じられるプログラムを実施しています。

「なつやすみ！こども環境塾」は、2008年に第1回が開催され、今年2019年で12回目の開催となりました。参加人数は、毎回200～300名程度と盛況で、今回は昨年に引き続き台風接近による影響が心配され、天候が雨模様だったこともあり、例年に比べると来場者数はやや少なめでしたが、合計で180名が来場されました。

受付時に記帳していただいたご来場者名簿を集計したところ、約75%の方が研究所近くの焼津市、藤枝市にお住まいの方でしたが、島田市、牧之原市など遠方からもお出いただきました。アンケートで、こども環境塾の開催を知った方法を聞いたところ、学校やお友達からのほか、「インターネット（静岡新聞ホームページ アットエス）」という回答も多くありました。



2. 運営

「なつやすみ！こども環境塾」は、当研究所の職員有志によって運営されており、本年は当日のスタッフとして34名が参加しました。

広報として、当研究所周辺の小学校（大井川南、大井川北、大井川東）にパンフレットを配布しています。また、静岡新聞公式ホームページ アットエスのイベント覧に案内を掲載しました。

3. パンフレット

なつやすみ！こども環境塾 2019 のパンフレットです。

みて！さわって！体験しよう！

なつやすみ！こども環境塾

日時：令和元年 7 月 27 日(土) 10:00 開始 **【受付 9:40~15:00】**

※最初に受付を行ってください

主催：いであ株式会社 環境創造研究所

対象：～小学生・一般父兄 **★参加費無料。当日自由参加**

持物：上履き、マイコップ(お飲み物をご用意しています)

※**生物教室と実験教室は定員制です。受付時に整理券を発行し、定員に達した場合は受付を終了**いたします。

なお運営の都合上、**一回目の教室については先着順にて整理券をお渡し**いたします。

※**雨天時も開催**します。ただし受付開始時刻に**風雨に関する【警報】が発令されている場合は開催自体を中止**します。

なお**風雨に関する【注意報】が発令時は開催を予定**していますが、状況に応じて開催時間の短縮、規模縮小等の可能性
があります。詳細はお電話にてお問い合わせください。[054-622-9553 風間(9:00 以降対応)]

せいぶつきょうしつ ★生物教室★

せいぶつどう かい
生物棟2階にて

するがわん ほんもの さかな ずかん 駿河湾の本物お魚図鑑

ほんもの さかな
本物のお魚を
見てさわって
お魚図鑑を
かんじい
完成させよう！



【生物教室・実験教室について】

・10:00 に第一回を開始し、1 回 30 分の入れ替え制です(交代の時間を含みます)。

・小学生未満のお子様は、保護者同伴に限り参加が可能です。

・お昼休みがありますので、ご注意ください。 **生物教室…12:30~13:00 / 実験教室…12:00~12:30**

じっけんきょうしつ ★実験教室★

ほんかん かい
本館3階にて



たいけんきょうしつ ★体験教室★

生物棟前にて

おおいがわ せとがわ 大井川・瀬戸川の 生き物タッチプール



かわ い せいの
ちかくの川にすむ生き物を

つかまえてさわって

かんじい
観察しよう！



【体験教室について】

・イベント開催中はいつでも参加が可能です。

・混雑時はゆずりあいにご協力ください。

ほかにも…

くわいせつ
空気浴でストラックアウト！
[実験教室横の休憩スペースにて]



じゆう
自由にけんびきょう体験
[生物棟1Fの休憩スペースにて]



おたから
おたから探して
買ずかん(お宝場)
[タッチプール横の休憩
スペースにて]

4. 開催状況

本年の企画は以下の通りです。「分析」とはなにを意味するかといったことや、水中に住む生き物について、子供たちに学んでもらうことを目的としました。

1) 実験教室（対象：小学生以上）※保護者同伴の場合は未就学児も受講可能

テーマ「かくれんぼしている色を見つけよう！」

ペーパークロマトグラフィーを用い、マジックの色の構成を分解することを通じて、「分析＝混ざったものを分け、何がどのくらい含まれるか」という言葉や作業の意味を学んでもらいました。

2) 生物教室（対象：小学生以上）※保護者同伴の場合は未就学児も受講可能

テーマ「駿河湾の本物お魚図鑑」

小川港漁業協同組合様のご厚意の元で集めた様々な魚と、スタッフが集めた魚を、まるごと生の状態で展示し、子供たちに間近で見えて触ってもらいながら、種類ごとの体の作りや、生態の違いを学んでもらいました。

昨年度、展示企画として丸ごとの魚を多く展示したところ、大変な人気であったことから、今年はメイン企画の一つとして実施しました。

3) 体験教室

テーマ「大井川・瀬戸川の生き物タッチ・プール」

大井川、瀬戸川に生息する魚類やエビカニ類を実際に触ったり捕まえてもらうことで、それぞれの生き物ごとに行動や質感が異なることを体感してもらいました。

4) 顕微鏡の自由観察コーナー

子供たちにミクロの世界を体験してもらえるよう、自由観察コーナーを設けました。子供たちに自分の指や髪、昆虫の標本や抜け殻などを、大きく拡大して観察してもらい、生き物の体のつくりの不思議を体感してもらいました。

5) レクリエーション：お宝さがしで貝ずかん

未就学児の子供たちも楽しめる企画として、砂の中に埋めた6種類の二枚貝の貝殻（食用種）を探してもらい、見つけた種類にスタンプを押せるシートを準備し、遊びながら種類ごとの形の違いを学んでもらいました。なお、見つけた貝を元に戻してもらえるよう、交換で景品（シール）がもらえるようにしました。

6) 展示企画：空気銃を使ったストラックアウト

休憩スペースの横に展示エリアを設け、自由研究のテーマの参考となるよう、ペットボトルの空気砲を使った的あてゲームを実施しました。

お客様がお帰りになる際は、アンケートと引き換えのお土産として、海藻おしばのしおり、またはプラクトンを印刷した透明なしおりをお持ち帰りいただきました。

●実験教室「かくれんぼしている色をみつけよう！」



先生の説明を聞く



真剣な視線



色を分解中



色を分解中



ご父兄にも人気でした

●生物教室「駿河湾の本物お魚図鑑」



小川港漁業協同組合様のご厚意により集めた魚たちと、スタッフが集めた魚たち



小川港漁業協同組合様のご厚意でいただいた巨大なイトマキエイ



先生による講義



大盛況



説明を聞きながら実際に魚をさわる



聞いて、見て、さわった結果を図鑑にまとめる

●体験教室「大井川・瀬戸川の生き物タッチ・プール」



毎年大人気、常に人があふれる



先生の説明を聞きながらタッチ



子供たちは時間を忘れて夢中



先生の説明を聞きながらタッチ

●顕微鏡の自由観察コーナー



大人も子供も夢中



じっくり観察

●レクリエーション「お宝さがしで貝ずかん」



砂の中から6種類の貝を探す



見つけた貝はスタンプを押してチェック

●展示企画：空気砲でストラックアウト



小さなお子さんに特に人気



小さなお子さんに特に人気

<謝辞>

生物教室「駿河湾の本物お魚図鑑」の実施に際し、小川港漁業協同組合様には多大なるご協力をいただきました。この場を借りまして、厚く御礼申し上げます。